

平成30年度事業報告について

I 概況

本道への自動車関連産業の集積促進を図るため、「北海道自動車産業集積促進アクションプラン」、及び「平成30年度事業計画」に基づき、企業誘致の推進や地場企業の参入促進など基幹部品の生産拠点の形成、自動走行の実証試験誘致など研究開発拠点形成を目指す取組、人材の育成・確保など拠点形成を支える取組として、各種事業を実施した。

主な事業は、以下のとおり。

(1) 企業誘致の推進

- ・ 国内での生産拡大が期待できる次世代自動車等の基幹部品メーカーや、東北の完成車工場に部品を納入している中京圏のサプライヤーなどを重点ターゲットに、リスク分散や東日本におけるサプライチェーン完結の動きを捉えた誘致活動を推進した。
- ・ メールマガジンを活用した情報発信や職場見学会の実施など、進出企業へのフォローアップに取り組んだ。

(2) 地場企業の参入促進、域内取引の拡大

- ・ 品質・コスト・納期（QCD）対応力を強化するため、参入支援エキスパートを配置し、企業の課題解決に向けた個別指導を行ったほか、品質管理技術の向上や基盤技術の高度化を図る研究会や研修会を開催した。
- ・ 新工法・新技術の開発を支援するため、大学や試験研究機関が自動車関連企業との共同研究や技術指導を実施した。
- ・ 自動車産業への参入に向けた取組みの中で蓄積された技術やノウハウを活かし、本道が強みを有する食関連産業や、成長の可能性が高い健康長寿分野への参入に向けた取組みを支援した。
- ・ 取引機会の開拓のため、道内大手進出企業の道内調達に向けたマッチングや販路開拓員による中京圏・東北地域での情報の発信・収集等に取り組むとともに、中京圏での展示商談会を開催した。
- ・ 航空機関連企業への参入促進のため、メルマガ等により支援施策の提供を行った。

(3) 次世代自動車を見据えたチャレンジ

- ・ 企業や支援機関等の参画による北海道発EV研究開発・利活用研究会における本道独自の寒冷地仕様の電気自動車等の開発・利活用に関する検討などに取り組んだ。

(4) 自動走行の実証試験誘致

- ・ 自動走行の研究開発促進に向け、道内における自動走行の公道及び非公道の試験適地データベースの提供など企業に向けたPRや積雪寒冷地に対応した道内での実証試験場の誘致などに向け、関係省庁への要請を行った。

(5) 人材の育成・確保

- ・ 女性・若者のものづくり産業への理解促進のため、ものづくりなでしこ応援プロジェクトの展開や小中学生に対するものづくり体験会の開催、ラリー北海道2018、2018サイエンスパークへの出展など、ものづくりの魅力の発信を行った。
- ・ ものづくり人材の確保のため、若年者に対するカウンセリングの実施や、若年者、中高年齢者対象の合同企業説明会の開催、QC活動導入研修の開催や、総合的なネットワークサイトによる情報提供など、産学官が連携した人材育成事業を行った。
- ・ ものづくり人材の確保のため、インターネットを活用したU・Iターンなどの求人・求職情報の提供などを行った。

(6) 各取組を支える環境づくり

- ・ 愛知県において、東北7県と合同で展示商談会を開催するとともに、道内及び東北で北海道・東北の企業を対象とした工場見学会や交流会を開催するなど、東北7県との連携関係の構築に取り組んだ。
- ・ 物流コストの低減に向けて、企業へのアドバイスや共同物流のコーディネートを行う専門家配置を行った。

II 総会、幹事会等

| | |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 平成30年度総会 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日：平成30年5月28日 ・ 会 場：TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前 ・ 参 集：企業等56社・機関 91名 <p>《講演会》</p> <p>「EVを含む電動自動車普及による自動車産業の方向性について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講師 (株)デンソー エレクトリフィケーションシステム事業グループ エレクトリフィケーションシステム開発部 部長 後藤田 優仁 氏 <p>《総会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議 題：報告第1号 平成29年度事業報告 議案第2号 平成30年度事業計画(案)について 議案第3号 役員の改選(案)について |
| 2 幹事会 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日：平成30年5月21日 ・ 議 題：報告第1号 平成29年度事業報告 議案第1号 平成30年度事業計画(案)について 議案第2号 役員の改選(案)について |

3 メールニュース、ホームページでの情報提供

- ① 北海道自動車産業集積促進協議会メールニュース（HAIAニュース）の配信
各支援機関の各種施策やイベント等の情報などを会員へ配信（平成31年3月末までに累計659号配信）
- ② 北海道自動車産業集積促進協議会ホームページによる情報発信
協議会の設立趣旨や計画、活動実績などに加え、各種施策やイベントの募集などの最新情報を掲載。

III 各種事業の実施

1 部品の生産拠点形成を目指した取組

《企業誘致の推進》

(1) 本道の立地環境の優位性に関する情報発信力等の強化

リスク分散や東日本におけるサプライチェーン完結の動きを捉えたトップセールスや企業誘致サポーターを活用した戦略的なセールスなど積極的な誘致活動などに取り組んだ。

① 「メッセナゴヤ2018」への出展

日本最大級の異業種交流展示会「メッセナゴヤ」に出展し、本道の自動車関連産業に係る技術・製品等の展示PRを行ったほか、北海道の立地環境をPR。

◎ 開催期間：平成30年11月7日～10日

◎ 出展概要

《展示(北海道ブース)》

出展数 12企業・4大学・1団体・5自治体、ブース来場者 2,996名

| |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>■ 企業 池田熱処理工業（株）、（株）メディカルプロジェクト、（株）徳重、（株）東穂、（株）アール・アンド・イー、スフェラーパワー（株）、佐藤鑄工（株）、（株）ディ・ビー・シー・システム研究所、（株）キメラ、（株）西野製作所、新日鐵住金（株）室蘭製鐵所、（株）セコニック電子函館事業所</p> <p>■ 大学 ①北海道大学、②室蘭工業大学、③北見工業大学、④はこだて未来大学</p> <p>■ 団体 ①一般社団法人北海道機械工業会</p> <p>■ 自治体 ①旭川市 ②石狩市 ③千歳市 ④苫小牧市 ⑦函館市</p> |
| 北海道、北海道企業誘致推進会議 |

② 中京圏・東北地域での自動車関連企業OB等による企業情報の収集

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>中京圏・東北地方企業の投資案件や発注案件についての情報収集や道内の立地環境や技術情報の発信を通じてマッチング等を行う販路開拓員（自動車関連企業OB）の配置</p> <p>◎ 販路開拓員（中京圏2名、東北1名配置）による企業訪問等 263件</p> |
| 北海道 |

③ 自動車メーカー等へのトップセールス

| |
|--------------------------------------------------------------------|
| <p>知事が、自動車メーカー等の役員に立地環境のPRなどを実施</p> <p>◎ （株）デンソー 【平成30年12月18日】</p> |
| 北海道、北海道企業誘致推進会議 |

④ 北海道ビジネスフォーラムの開催

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>中京圏において、本道のビジネス環境をPRするフォーラムを開催</p> <p>◎ 開催日/開催地：平成30年7月23日/東京都</p> <p>◎ プレゼンター</p> <p>『美瑛発 新しい食ブランドづくりへの挑戦』 （株）ラ・テール 専務取締役 細田 俊二</p> <p>『「白い恋人」奇跡の復活物語』 石屋製菓（株）／石屋商事（株） 代表取締役 石水 創</p> <p>『北海道のビジネス環境の魅力と可能性』 北海道経済部長 倉本 博史</p> |
| 北海道、北海道企業誘致推進会議 |

⑤ 企業立地への助成制度

| |
|-------------------------------------------|
| <p>北海道産業振興条例（通称）に基づき、新規立地・増設に対する助成を実施</p> |
| 北海道 |

⑥ 北海道ものづくり産業アドバイザー等の設置

| |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ものづくり産業に関する優れた知見を有し、かつ、企業活動の業務に精通している「北海道ものづくり産業アドバイザー」や「北海道企業誘致サポーター」を設置し、アドバイザー等による企業誘致活動や参入促進に向けた支援を実施</p> <p>◎ 北海道ものづくり産業アドバイザー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杉本 正和 氏（前（株）デンソー北海道 代表取締役社長） 平成27年7月16日就任 ・後藤 正治 氏（前 アイシン北海道（株） 代表取締役） 平成29年12月19日就任 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

◎ 北海道企業誘致サポーター 13人委嘱

北 海 道

(2) 新たな立地環境の優位性の発掘（コンテンツづくり）

本道の立地優位性を高めていくため、女性の活躍をはじめとしたものづくり産業を支える人材の育成・確保や物流の効率化、新たな視点や今後成長が見込まれる分野の企業誘致などを推進した。

① 次世代自動車関連ものづくり産業振興事業（ものづくり現場見学・出前授業等）

大学生・高専生・高校生を対象とした現場見学会や出前授業などを実施し、ものづくり現場の魅力を広くPR

◎ ものづくり企業の現場見学会 : 5回(参加者:116名)

◎ ものづくり企業による出前授業: 4回(参加者:128名)

◎ 製造業で活躍する社員(ロールモデル)取材したものづくりPRリーフレット「つくりーと」改訂

北 海 道

② 物流コスト低減に向けた参入支援エキスパートの配置

物流コストの低減に向けた専門の「参入支援エキスパート」を1名配置

北海道、(一社)北海道機械工業会

③ 健康・医療産業立地促進事業

「健康・医療」関連分野の企業立地に向けたビジネス環境や、道内企業の技術力などを発信する取組を実施

◎ 健康・医療研究シーズ集の作成(平成30年9月発行)

・日本語版:日本語版:13機関68テーマ2000部、英語版:4機関21テーマ500部

◎ バイオジャパン2018(H30.10.10~12 横浜市) 出展:7大学3企業

◎ 第9回ヘルスケア・医療機器 開発展(H31.2.20~22 大阪市 出展企業:11社

◎ バイオジャパンスポンサーセミナー開催(H30.10.12 横浜市) 参加者:63名

◎ 道外の医薬品・医療機器メーカー等への重点的な訪問

北 海 道

④ 航空機関連産業への参入促進の取組

航空機関連分野への参入促進を図るため、赤れんがチャレンジ事業によるメルマガの発行等

◎ 「ものマガ」発行 年33回

北 海 道

(3) 進出企業へのフォローアップ

進出企業の課題・ニーズへの対応に向けて、訪問やメールマガジン等を活用した様々な情報提供など、フォローアップに努めた。

① 総合相談窓口におけるワンストップサービスの提供

「自動車産業総合支援室」における企業からの相談へのワンストップ対応

◎ 具体的な事例

・道外企業から、取引先の検討に関する相談

・道内立地企業から増設等に係る立地支援制度に関する相談 など

② メールニュース・ホームページでの情報発信

各支援機関の各種施策やイベント等の情報などの、北海道立地企業情報ネットワークの登録者へ配信
(平成31年3月末までに累計126号を配信)

〈〈地場企業の参入促進、域内取引の拡大〉〉

(1) 自動車関連産業への参入に向けたQCD対応力や新技術・新工法の強化

自動車産業が求める高いQCDへの対応力の強化に向けて、各種支援機関や進出メーカー、自動車メーカーOBなどの様々な力を動員し、地場企業の技術的課題解決などに取り組んだ。

① 革新的ものづくりや生産性向上を促す設備投資等への支援

生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための中小企業・小規模事業者の設備投資等の一部補助

◎ ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金(「もの補助」平成29年度補正)

・採択件数：346件(全業種)

・採択事業者：シンセメック(株)、佐藤鑄工(株)、(株)西野製作所、(株)FJコンポジット、(株)永澤機械など

中小ものづくり高度化法の12分野を対象とした研究・開発から製品の販路開拓までの取組を支援

◎ 戦略的基盤技術高度化支援事業(「サポイン」)

・採択件数：道内7件

・「航空機用ジェットエンジン向け遮熱・拡散バリアコーティングシステムの研究開発」(北海道科学技術総合振興センター、(株)ディ・ビー・シー・システム研究所)、「積雪寒冷地域の交通弱者移動支援のための雪道走行を可能とする自動運転技術の開発」【継続】((株)ヴィッツ、アーク・システム・ソリューションズ(株))など

② 高度技術研修「ものづくりセミナー」開催

室蘭工業大学と(一社)北海道機械工業会の共同による、道内ものづくり企業の技術力向上を図るセミナーの開催

◎ 開催日/開催地：平成31年1月17日/札幌市

◎ テーマ：難削材を含めた精密・複合加工技術の最新動向とその活用

① 【先進セラミックス複合材料の実用化に向けた研究開発

講師 室蘭工業大学 もの創造系領域 先進マテリアル工学ユニット 助教 中里 直史 氏

② 【複合加工機の最新動向とその活用】

講師 DMG森精機(株) エンジニアリング本部 東京SC加工技術部 部長 佐々木 麻倫子 氏

③ 【放電加工機の最新動向とその活用】

講師 (株)ソディック 東日本支店 支店長 堀江 宣似 氏

・参加者 47名

③ 公設試験研究機関、大学等による技術指導や共同研究の実施

| | |
|-----------------------------|----------|
| 自動車関連の共同研究等を実施 | |
| ◎ 工業試験場 | 共同研究 2件 |
| ◎ 北海道大学 | 共同研究 18件 |
| ◎ 室蘭工業大学 | 共同研究 5件 |
| 合 計 | 共同研究 25件 |
| (地独)北海道立総合研究機構、北海道大学、室蘭工業大学 | |

④ 自動車関連技術高度化支援

| | |
|---------------------------------------------------------------------------|--|
| 自動車関連部品の基本的な構造や技術トレンドを理解することにより、自動車関連産業への参加意欲を高め、企業の技術力向上や課題解決につなげる講習会を開催 | |
| ◎ 自動車関連プロジェクト検討会 | |
| ・開催日/開催地：平成30年11月13日/札幌市 | |
| ・講師：宮城県産業技術総合センター 自動車産業振興コーディネーター 萱場 文彦氏 自動車産業支援部 北原 理介氏 | |
| ・参加者数：7社21名 | |
| (公財)北海道中小企業総合支援センター、(地独)北海道立総合研究機構 | |

⑤ 生産管理・品質管理技術強化支援、製品開発支援等に係る研修会等の開催

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------|--|
| 生産管理自己診断システムの普及促進を図り、企業自らが自社の強み・弱みを総合的に把握・判断し、生産現場のカイゼンに取り組むことができる中核人材（評価担当者）の育成 | |
| ◎ 中核人材育成研修 | |
| ・開催日/開催地：平成30年10月5日、19日、11月30日/札幌市 | |
| ・講師：北海道科学大学 教授 三上 行生氏、元トヨタ自動車北海道(株)取締役技術部長 齋藤 均氏 | |
| ・参加者数：延べ33名 | |
| 企業の利益アップに直結する原価管理の手法やコストダウンのやり方などを、演習を交えて実践形式で学ぶためのゼミナールを開催 | |
| ◎ 原価管理・コスト改善ゼミナール | |
| ・開催日/開催地：平成30年10月3日、31日、11月28日/札幌市 | |
| ・講師：堀口ビジネスコンサルティング 代表 堀口 敬 氏 | |
| ・参加者数：延べ72名 | |
| 「視線ツールを用いた技能伝承支援システム」や「AHP技法」等を活用した品質評価技術の向上を図る研修開催 | |
| ◎ 品質評価技術研修 | |
| ・開催日/開催地：平成30年9月21日、10月4日、10日/札幌市 | |
| ・講演：トリニティ・プログラム 代表 野中 帝二 氏 (株)龍野情報システム 取締役 森 和宏 氏 | |
| ・参加者数：延べ31名 | |
| 製品やサービスの高付加価値化等に向け、優れた企画立案や効率的な商品企画をマネジメントできる人材の育成を図るため研修等を開催 | |
| ◎ 商品企画実践講座 | |
| ・開催日/開催地：平成30年5月18日～平成31年1月18日 10回/札幌市 | |
| ・講師：有限会社エッチビーアイ 代表取締役/工業デザイナー 大塚 聰氏 | |
| ・参加者数：延べ90名 | |
| (地独)北海道立総合研究機構、北海道 | |

⑥ 標準化と品質管理推進のための大会や講演会開催

ものづくり企業の標準化と品質管理の実践を進めるため、講演会を開催

◎ 「標準化と品質管理北海道地区大会2018」開催

- ・開催日/開催地：平成30年10月19日/札幌市
- ・講演：「“JIS法の抜本改正とルール形成戦略”など
経済産業省産業技術環境局 基準認証経済連携室長松本野口 満男氏 ほか
- ・参加者数：106名

◎ 「品質月間 特別講演会」開催

- ・開催日/開催地：平成30年11月16日/札幌市
- ・講演：「IoTのソフトウェアの安全・安心に向けて」／三菱電機株先端技術総合研究所
ソリューション技術部 主席技師長 神余 浩夫 氏「問題解決力とQCサークルによる職場第一線の人材育成」／近畿大学 名誉教授 岩崎 日出男 氏
- ・参加者数：23名

(一財)日本規格協会

⑦ 製品開発、販路拡大等の支援

北海道産業振興条例（通称）に基づく製品開発等への助成

◎ 市場対応型製品開発支援事業

北海道、(公財)北海道中小企業総合支援センター

⑧ 参入支援チーム活動促進事業

(一社)北海道機械工業会内に参入支援チームを設置し、自動車や食関連機械分野の技術等に詳しい専門家を参入支援エキスパートとして配置。道内企業のQCD対応力の強化や自動車・食関連機械メーカーへのアプローチ力に関する指導を実施。

- ◎ 支援体制：参入支援マネージャー 1名、参入支援エキスパート 8名
- ◎ 利用企業数：13社（14課題） 106回

(一社)北海道機械工業会において、自動車・食関連機械分野への参入をテーマに、新規参入意欲を有する企業の掘り起こしや個別課題の把握を目的とした相談会を開催

- ◎ 函館地域 技術セミナーと相談会((公財)函館地域産業振興財団 共催)
 - ・開催日/開催地：平成30年12月11日/函館市
 - ・参加者数：26名
- ◎ 札幌地域相談会(室蘭工業大学 共催)
 - ・開催日/開催地：平成31年1月17日/札幌市
 - ・参加者数：47名

北海道、(一社)北海道機械工業会

⑨ 道内企業の技術優位性向上のための講習会の開催

デジタルデータを基に製品や部品の設計、試作開発、生産の効率化を図るデジタルエンジニアリング技術の効果的な導入を図るためのセミナー等開催

- ◎ Fusion360による3DCAD・CAE体験セミナー
 - ・開催日/開催地：平成30年6月26日～27日/札幌市
 - ・講師：・講師：オートデスク(株)技術営業本部 河上 秀志氏
 - ・参加者：13社21名
- ◎ 高周波電子回路設計技術セミナー
 - ・開催日/開催地：平成30年8月1日、平成31年1月9日/札幌市
 - ・講師：・講師 (株)東陽テクニカ EMCマイクロウェーブ計測部 生田 純也氏
 - ・キーサイト・テクノロジー(株) EDAアプリケーション統括部 佐々木 広明氏

| |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：13社10名 ◎ 3次元モデリング研修会「製造業・建設業のためのAR/VR関連技術セミナー」 ・開催日/開催地：平成30年11月21日～22日/札幌市 ・講師：(株)アプクラフト テクニカルサポート部 田上 雅樹氏 ソフトバンクコマース&サービス(株) 技術統括部 遠藤 文昭氏 (株)ホロラボ CEO 中村 薫氏 ・参加者：6社9名 ◎ AM技術研修会「明日から使える構造最適化入門」 ・開催日/開催地：平成30年11月27日、平成31年2月1日/札幌市 ・講師：(株)テラバイト 技術部第1技術課 伏屋 孟氏、長谷川 実氏 CMET(株)営業部 営業企画G 多田 美希氏 群栄化学工業(株) 開発本部商品技術課 竹下 幸佑氏 産業技術総合研究所 製造技術研究部門 主任研究員 徳永 仁史氏 ・参加者：7社10名 ◎ デジタルエンジニアリングによる設計・解析技術紹介セミナー ・開催日/平成31年1月29日/札幌市 ・講師：(株)WILL-E 代表取締役 根本 英希氏 アンシス・ジャパン(株) 技術部 シニアアプリケーションエンジニア 五十嵐 淳氏 ・参加者：8社20名 ◎ 切削加工技術セミナー「5軸加工機による効率化と、最新事例のご紹介」 ・開催日/開催地：平成31年2月1日/札幌市 ・講師：(株)牧野フライス製作所 加工技術本部 カスタマサポート部マネージャー 粕谷 建司氏 ・参加者：9社13名 |
| 北海道、(地独)北海道立総合研究機構 |

(2) 東日本地域のサプライチェーンなど道内外ターゲットとのマッチング

東日本地域のサプライチェーンなどをターゲットとした取引機会の開拓に向けて、東北7県とも連携しながら道内の優れた技術をアピールする展示会の開催などに取り組んだ。

① 「北洋銀行ものづくりテクノフェア2018」の開催

優れた技術や製品を有する道内の中小企業、大学、支援機関や東北など他県の企業等が一堂に会し、販路拡大や情報交換を図る展示商談会を開催

- ◎ 開催日/開催地：平成30年7月26日/札幌市
- ◎ 出展者数：238社・団体
- ◎ 来場者数：約4,800名
- ◎ 商談件数：1,250件

(株)北洋銀行

② ビジネスEXPO「第32回 北海道技術・ビジネス交流会」の開催

「アイデアを創造し、未来へ発信する。」をテーマに、企業・大学・試験研究機関の研究開発製品やノウハウをアピールする展示商談会を開催

- ◎ 開催日/開催地：平成30年11月8日～9日/札幌市
- ◎ 出展者数：357社・団体
- ◎ 来場者数：21,200名
- ◎ 商談件数：5,521件

北海道技術・ビジネス交流会実行委員会

③ 受発注拡大商談会の開催

道内外発注企業と道内受注企業との個別面談形式による商談会の開催

- ◎ 「青森・秋田・岩手・北海道合同商談会2018」開催
 - ・開催日/開催地：平成30年7月5日/東京都
 - ・参加企業：【発注企業】120社(うち道外114社)【道内受注企業】46社
 - ・商談件数：1,029件(自動車関連以外も含む)
- ◎ 「ほっかいどう受発注拡大商談会&東京・北海道ものづくり企業交流会」
 - ・開催日/開催地：平成30年10月18日/札幌市
 - ・参加企業：【発注企業】46社(うち道外27社)【道内受注企業】63社
 - ・商談件数：287件(自動車関連以外も含む)
- ◎ 「北海道・岩手県受発注拡大商談会in室蘭」開催
 - ・開催日/開催地：平成31年2月21日/室蘭市
 - ・参加企業：【発注企業】19社(うち道外9社)【道内受注企業】33社
 - ・商談件数：126件(自動車関連以外も含む)

(公財)北海道中小企業総合支援センター、(一社)北海道機械工業会

④ 「とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会inデンソー」への出展

愛知県刈谷市デンソー本社で開催された「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会inデンソー」に出展し、来場者に対し北海道の自動車関連技術に関する情報発信等を実施

- ◎ 開催日/開催地：平成31年9月19日、20日/愛知県刈谷市デンソー本社5号館
- ◎ 出展者：75ブース(うち道内企業等は7ブース)
- ◎ 来場者：デンソー関係者など 約900名

北海道、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部

⑤ 「とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会」への出展

愛知県刈谷市で開催された「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会」に出展し、来場者に対し北海道の自動車関連技術に関する情報発信等を実施

- ◎ 開催日/開催地：平成31年2月7日、8日/愛知県刈谷市
- ◎ 出展者：78ブース(うち道内企業等は11ブース)
- ◎ 来場者：トヨタ自動車関係者など 約1,000名

北海道、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部

⑥ 東北地域との連携による「工場見学・交流会」の開催

北海道・東北の企業を参集し、工場視察及び製造部品・治工具等の概要説明等を実施したほか、北海道・東北企業の交流会を実施

- ◎ いすゞエンジン製造北海道「参入交流会」
 - ・開催日/開催地：平成30年11月27日/苫小牧市
 - ・参加企業：北海道 22社・団体21名、東北 13社・団体14名

宮城県・岩手県内において、工場視察及び交流会を実施

- ◎ 東北地域工場見学会・交流会
 - ・開催日/開催地：平成31年11月8日、9日
宮城県(トヨタ自動車東日本(株)大衡工場)、岩手県(東北日発(株))
 - ・参加企業：北海道 6社・団体9名、東北 4社5名

北海道

⑦ 北海道ものづくり産業アドバイザー等の設置【再掲】

ものづくり産業に関する優れた知見を有し、かつ、企業活動の業務に精通している「北海道ものづくり産業アドバイザー」や「北海道企業誘致サポーター」を設置し、アドバイザー等による企業誘致活動や参入促進に向けた支援を実施

◎ 北海道ものづくり産業アドバイザー

- ・杉本 正和 氏（前（株）デンソー北海道 代表取締役社長） 平成27年7月16日就任
- ・後藤 正治 氏（前 アイシン北海道(株) 代表取締役） 平成29年12月19日就任

◎ 北海道企業誘致サポーター 13人委嘱

北 海 道

⑧ 道内進出企業の道内調達等に向けたマッチング

道内大手進出メーカー等の調達に向けた動きを把握するため、調達率に関する調査を実施

- ◎ 調査依頼先：トヨタ自動車北海道(株)、(株)ダイナックス、(株)デンソー北海道、アイシン北海道(株)、パナソニックスイッチングテクノロジーズ(株)、いすゞエンジン製造北海道(株)

北 海 道

⑨ 中京圏・東北地域での自動車関連企業OB等による企業情報の収集【再掲】

中京圏・東北地方企業の投資案件や発注案件についての情報収集や道内の立地環境や技術情報の発信を通じてマッチング等を行う販路開拓員（自動車関連企業OB）の配置

- ◎ 販路開拓員（中京圏2名、東北1名配置）による企業訪問等 263件

北 海 道

⑩ 専門調査員による受発注情報の収集・提供等

首都圏に広域専門調査員を配置（2名）し、首都圏等発注情報を収集

- ◎ 企業訪問件数：249件 ※自動車関連以外も含む

(公財)北海道中小企業総合支援センター

⑪ 企業情報の発信（HP）

(一財)さっぽろ産業振興財団のホームページにおいて企業情報等を紹介

◎ さっぽろ産業ポータル開設

- ・札幌の産業・経済・イベント・技術等の情報を手軽に検索・収集や発信が可能
- ・支援機関等からの、入札情報・補助金情報・融資情報などを紹介
- ・企業情報データベース：札幌の企業 1,586社を紹介（自動車関連以外も含む）

(一財)さっぽろ産業振興財団

⑫ 自動車関連企業ガイドブックの発行

自動車関連産業に特化した「北海道自動車関連企業ガイドブック」を発行し、自動車関連商談会等で広く配布

◎ 「北海道自動車関連企業ガイドブック」の発行

- ・発行時期：平成31年1月
- ・掲載企業数：鋳造やプレス、機械加工など 62社 道内大手自動車メーカー6社
- ・自動車産業に特化した道内初のガイドブック

北 海 道

(3) 新たな分野への展開

本道が強みを有する食に関連する機械分野を重点として、自動車産業への参入に向けた取組の中で蓄積された高い技術・ノウハウを活かした関連機械の開発の促進などに取り組んだ。

① 食関連機械分野販路拡大事業

道内機械メーカーと道内外食品メーカー等のマッチングによる幅広い取引機会の開拓、道内機械メーカーを対象に食品工場の製造ラインに係る視察会開催

- ◎ 「フードファクトリー2018」出展
 - ・開催日/開催地：平成30年9月26日/東京都静岡県
 - ・出展数：347社(道内 4社)
 - ・来場者：46,085名
- ◎ 「製造現場見学会（(株) 苦食）」開催
 - ・開催日/開催地：平成30年9月3日/苫小牧市
 - ・参加数：8社9名
- ◎ 「製造現場見学会（(株) 自然農園）」開催
 - ・開催日/開催地：平成30年10月10日/仁木町
 - ・参加数：5社5名
- ◎ 「製造現場見学会（青森県 (株) 木村食品工業、上北農産加工(株)）」開催
 - ・開催日/開催地：平成30年11月15日～16日/青森県平川市、十和田市
 - ・参加数 1社1名

北 海 道

② 「健康・医療」関連分野参入促進事業

「健康・医療」関連分野参入に向けた環境づくりや技術力を発信する取組を実施

- ◎ 「健康・医療」関連分野参入促進セミナー
 - ・開催日/開催地：平成30年8月24日/札幌市
 - ・参加者数：36企業・団体 45名
- ◎ 道外医療機器メーカー工場見学会の実施（平成30年12月19日）
 - ・見学先：テルモメディカルプラネックス（神奈川県）
 - ・参加者数：3企業18名
- ◎ 「国際福祉機器展」への出展
 - ・開催日/会場：平成30年10月10日～12日/東京ビッグサイト
 - ・参加企業数：15社
- ◎ 「本郷展示会」への出展
 - ・開催日/会場：平成30年12月20日/医科器械会館
 - ・参加企業数：10社
- ◎ 「国際化粧品展」への出展
 - ・開催日/会場：平成31年1月30日～2月1日/幕張メッセ
 - ・参加企業数：2社

北 海 道

③ 「健康・医療」関連分野における道内ものづくり企業の参入促進プロジェクトの実施

「健康・医療」関連分野における道内ものづくり企業の参入促進プロジェクトの実施

- ◎ ムービングサポートツールの開発プロジェクト(H27～H30)
H27年度に道内の医療・介護・福祉施設などにおける作業支援等に関する実態及び機器開発ニーズ調査を実施。製品化が有望なテーマとしてトランスポートチェア（ムービングサポートツール）が選定され、H28～H29年度で事業化を検討。H30年度から「健康長寿社会に対応したムービングサポートツール開発プロ

ジェクト」として、札幌市立大学、北海道医療福祉産業研究会と連携し、札幌市立大学のデザイン総合実習（授業）を活用した学生によるデザイン・機器開発を実施。

北海道

④ 航空機関連産業への参入に向けた取組【再掲】

航空機関連分野への参入促進を図るため、赤れんがチャレンジ事業によるメルマガの発行等

◎ 「ものマガ」発行 年33回

◎ 「北海道自動車関連企業ガイドブック」への航空機関連対応企業の掲載 9社

北海道、北海道経済産業局、(一社)北海道機械工業会

⑤ 参入支援チーム活動促進事業【再掲】

(一社)北海道機械工業会内に参入支援チームを設置し、自動車や食関連機械分野の技術等に詳しい専門家を参入支援エキスパートとして配置。道内企業のQCD対応力の強化や自動車・食関連機械メーカーへのアプローチ力に関する指導を実施。

◎ 支援体制：参入支援マネージャー 1名、参入支援エキスパート 8名

◎ 利用企業数：13(14課題) 106回

(一社)北海道機械工業会において、自動車・食関連機械分野への参入をテーマに、新規参入意欲を有する企業の掘り起こしや個別課題の把握を目的とした相談会を開催

◎ 函館地域 技術セミナーと相談会((公財)函館地域産業振興財団 共催)

・開催日/開催地：平成30年12月11日/函館市

・参加者数：26名

◎ 札幌地域相談会(室蘭工業大学 共催)

・開催日/開催地：平成31年1月17日/札幌市

・参加者数：47名

北海道、(一社)北海道機械工業会

《次世代自動車を見据えたチャレンジ》

(1) 電気自動車、燃料電池車等の普及や電気自動車の高度化を見据えた取組の展開

電気自動車、水素社会を見据えた燃料電池車等の普及や電気自動車の高度化を見据え企業や支援機関等の参画による北海道発EV研究開発・利活用研究会における本道独自の寒冷地仕様の電気自動車等の開発・利活用に関する検討などに取り組んだ。

① 北海道発の次世代EVの研究開発・利活用プロジェクトの推進

◆北海道発EVの研究開発・利活用の検討

道内ものづくり企業11社を連携企業としたNEVS(ネブス：北海道発EV研究開発・利活用研究会)が製造した北海道発EVについて、平成31年2月の愛知県刈谷市で開催された「とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会」に出展し、試乗会を実施。トヨタ自動車関係者に加え、道内および東北の企業に研究開発の取組成果として披露

(独)中小企業基盤整備機構北海道本部

② 電気自動車等の導入に対する支援

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 省エネ・CO ₂ 排出削減に高い効果を持ち、世界的な市場の拡大が期待される電気自動車等のクリーンエネルギー自動車の導入に対する補助 ◎ クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金 |
| 電気自動車等の普及に不可欠な充電設備の設置に係る機器購入費と設置工事費の一部補助 ◎ 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の充電インフラ整備事業費補助金 |
| 燃料電池自動車等に燃料として水素を供給するために必要な設備の整備費用の一部補助 ◎ 燃料電池自動車用水素供給設備整備事業 |
| 北海道経済産業局 |

③ 次世代自動車の普及・PR

| |
|----------------------------------------------------------------|
| 次世代自動車（燃料電池自動車）を公用車として導入し、試乗会や展示会を開催するなど普及を促進 ・試乗・展示会 全道22回 |
| 北海道 |

④ 先進的エネルギー関連技術開発支援事業

| |
|-------------------------------------------------------------|
| 北海道の豊かな自然や資源、技術シーズを活用し、道内大学や公設試等と連携して行う先進的なエネルギー関連技術の研究開発支援 |
| 北海道 |

⑤ クリーンエネルギー公用車の導入促進

| |
|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 7振興局（空知、日高、檜山、上川、オホーツク、十勝、釧路）にプラグインハイブリッド自動車（PHV）を導入し、普及啓発活動を行った。 ・12回実施 参加人数3,472人 |
| 北海道 |

2 研究開発拠点形成を目指した取組

＜＜自動走行の実証試験誘致＞＞

（1）自動走行の実証試験の誘致の推進

研究開発面から本道への自動車産業の一層の集積を促進するため、自動走行の実証試験の誘致などに向けた各種の取組を行った。

① 自動走行の研究開発促進及び公道モデルコース・実証試験場の誘致に向けた取組

■ 北海道自動車安全技術検討会議・ワンストップ窓口の運営

自動走行の研究開発促進に向けた環境を整備するため、産学官の連携のもと、平成28年6月に「北海道自動車安全技術検討会議」を設置し、企業の取組を支援する「ワンストップ窓口」を開設。

◎ ワンストップ窓口での支援内容

- ① 警察庁「自動走行システムに関する公道実証実験のためのガイドライン」に基づく関係機関への事前連絡
 - ② 企業の開発ニーズに応じた公道実証試験の適地選定の参考となる道路の情報提供
 - ③ 自動走行などの自動車安全技術に関する大学・高専や道内企業の研究・技術シーズ等の紹介・マッチングなど
- ◎ 利用実績 164件（3月末現在）

自動車安全技術検討会議事務局として道外展示会にブース出展し、道外自動車関連企業等へ本道における実証フィールドとしての優位性やワンストップ窓口における取組等をPR周知し、企業の実証試験の誘致を展開。

- ◎ 「自動車技術展 人とくるまのテクノロジー展2018名古屋」
 - ・開催日/開催地：平成30年7月11日～13日/名古屋（ブース個別説明件数：276組）
- ◎ 「組込み総合技術展」
 - ・開催日/開催地：平成30年11月14日～16日/横浜（ブース個別説明件数：221組）

■ 自動走行実証試験適地情報の提供

道内での自動走行の実証試験をより一層円滑に実施できるよう、関連企業への研究開発の支援ツールとして、道内における実証試験適地の検索が可能となるデータベースを構築し、企業への提供を開始した。

- ◎ 公道実証試験適地道路情報データベースの提供（平成30年5月～）

公道実証試験にあたっての走行ルートの検討を行うための支援ツールとして、テストコースが集積する上川、胆振・日高、オホーツク及び十勝の4地域周辺の高規格道路を含む国道、道道（総延長約5,600km）について、道路形状や周辺環境等（25項目）から試験走行ルートの適地を検索可能なデータベースを構築し、企業等へ無償提供。
- ◎ 非公道実証試験施設データベースの提供（平成31年3月～）

公道実証の前段で実施する非公道での走行試験実施場所についての照会が企業からワンストップ窓口にも数多く寄せられたため、道内における自動車学校、工業団地、サーキット、スキー場、ゴルフ場等の走行試験が可能な施設を調査収集し、条件検索で走行試験が可能な施設を検索できるデータベースを構築し、企業等へ無償提供。

北海道

3 拠点形成を支える取組

〈〈人材の育成・確保〉〉

(1) 子ども、若者や女性などへのものづくり産業の正しい理解の促進

次代の担い手となる子ども、若者や女性などのものづくり産業に対する正しい理解の促進に向けた、ものづくりなでしこ応援プロジェクトなどに取り組む。

① 次世代自動車産業集積・人材育成事業

大学生・高専生・高校生を対象とした現場見学会や出前授業などを実施し、ものづくり現場の魅力を広くPR【再掲】

- ◎ ものづくり企業の現場見学会 : 5回(参加者:116名)

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ◎ ものづくり企業による出前授業：4回(参加者：128名) ◎ 製造業で活躍する社員(ロールモデル)を取材したものづくりPRリーフレット「つくりと」改訂 |
| <p>「2018サイエンスパーク」において、ものづくり産業への理解促進を図るため、子どもや若者が「見て」「聞いて」「体験」できる各種の取組を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 「2018サイエンスパーク」への北海道自動車・ものづくり産業ゾーン出展 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日/開催地：平成30年7月27日/札幌市 |
| <p>「ラリー北海道2018」と連動して、来場する若者をはじめ広く一般道民に本道ものづくり産業が持つ次世代自動車関連技術等を発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 「ラリー北海道2018」への北海道自動車産業ゾーン出展 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日/開催地：平成30年9月14日～16日/帯広市 |
| 北海道、(一社)北海道機械工業会 |

② 小中学生のものづくり体験

| |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>高等技術専門学院等において、小・中学生を対象にもものづくり体験会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 開催回数：8回 ◎ 参加人数：小中学生551名 |
| 北海道 |

③ 次世代自動車の理解促進【再掲】

| |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>自動走行やEVなど次世代自動車及び自動車産業等への理解促進を図るため、小学生及び保護者を対象に自動車の自動走行の仕組みの学習、先進安全技術の体験及び電気自動車の展示等を行うイベントをNo Maps連携事業として開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 「くるま未来体験教室」 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日/開催地：平成30年9月15日/札幌市 |
| 北海道、(公財)自動車技術会北海道支部・関東支部、北海道発EV研究開発・利活用研究会 |

(2) ものづくりを支える人材の確保や育成等

高度な技術・技能を有する人材の確保に向け、就業の促進に向けた合同企業説明会などマッチングの取組や研修など高度技術人材の育成に取り組んだ。

① ものづくり企業の人材確保への支援

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ジョブカフェやジョブサロンにおけるカウンセリングの実施や合同企業説明会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ カウンセリング：延べ人数 751名 就職決定者数 101名(3月末現在) ◎ 合同企業説明会：24回開催 参加者数 1,425名 就職決定者数 143名(3月末時点) |
| <p>U・Iターンネットシステムにより道外在住の高度技術者等に求人情報を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎求人企業登録者数：449社(3月末現在) ◎U・Iターン求職者登録数：221名(3月末現在) |
| 北海道 |

② 関係機関が連携した人材育成支援体制の構築

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>国や道、大学、経済界、人材育成機関などが連絡調整や連携した取組を行う総合的な人材育成支援体制として、北海道産業人材育成連携会議設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 構成：23機関 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ◎ 開催：会議 1 回（平成30年度） ◎ 協議内容：北海道産業人材育成企業知事表彰受賞候補事業所選考 <p>北海道産業人材育成ネットワークサイトによる、道内各機関が実施する研修やセミナー、道内市町村等の人材育成支援制度の紹介、工場見学・各種体験など次世代人材の育成に取り組んでいる企業情報の提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 道内各機関の産業人材育成に関する研修・セミナーを一元化して掲載し情報提供 ◎ ネットワークサイト内／研修・セミナーポータルサイト（平成30年度実績） <ul style="list-style-type: none"> ・掲載実績：48機関 827講座 ・アクセス数：1156アクセス |
| <p>北海道経済産業局、北海道労働局、北海道、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部、(公財)北海道中小企業総合支援センター、北海道経済連合会、(一社)北海道機械工業会、北海道職業能力開発協会、ポリテクセンター北海道、北海道大学、北海道道科学大学、室蘭工業大学、苫小牧高専 ほか</p> |

③ QCサークル活動の普及促進

| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>QC手法についての基本講座とともに演習によりQC手法を体験する研修会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 道央地区（札幌高等技術専門学院） <ul style="list-style-type: none"> ・開催日/開催地：平成30年6月21日/札幌市 ・参加者：11社30名 |
| <p>北海道、QCサークル北海道支部</p> |

④ ものづくり企業の魅力発信

| |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>地域のものづくり産業等への就業を促進するため、地域のものづくり関連企業等の魅力や地域の生活情報を冊子とウェブサイトで発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 冊子「GOOD ジョブ北海道」の発行 道北地域版、道東地域版、道央・道南地域版 計10,000部 掲載企業数22社 ◎ 専用ウェブサイト「GOODジョブ北海道」の運営 |
| <p>胆振管内の若年者を対象に、ものづくりの魅力やものづくり産業への就業意識の醸成を図るため、ものづくり企業の見学、技術体験実習などを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ ものづくり企業見学及び技術体験実習 <ul style="list-style-type: none"> ・工場見学：アイシン北海道(株) 見学及び実習体験：苫小牧高等技術専門学院 ・開催日 平成30年8月3日 ・参加者 9名 |
| <p>高校・大学の進路指導教員等を対象とし、優れたものづくり企業の製造現場の見学会と採用担当者等との意見交換会を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ ものづくり企業見学バスツアー <ul style="list-style-type: none"> ・見学先 第一鉄鋼(株)、(株)むろらん東郷、大岡技研(株)室蘭工場、 ・開催日 平成30年10月4日 ・参加者 5名 |
| <p>北海道</p> |

(3) 就労環境の整備等

多様な働き手の就業促進に向けた取組を進めるほか、企業としても働きやすい環境など就労環境の整備推進に取り組んだ。

① ものづくり企業の人材確保への支援【再掲】

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ジョブカフェやジョブサロンにおけるカウンセリングの実施や合同企業説明会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ カウンセリング：延べ人数 751名 就職決定者数 101名（3月末現在） ◎ 合同企業説明会：24回開催 参加者数 1,425名 就職決定者数 143名（3月末時点） |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

U・Iターンネットシステムにより道外在住の高度技術者等に求人情報を提供。

◎求人企業登録者数：449社（3月末現在）

◎U・Iターン求職者登録数：221名（3月末現在）

北海道

② 関係機関が連携した人材育成支援体制の構築【再掲】

国や道、大学、経済界、人材育成機関などが連絡調整や連携した取組を行う総合的な人材育成支援体制として、北海道産業人材育成連携会議設置

◎ 構成：23機関

◎ 開催：会議1回（平成30年度）

◎ 協議内容：北海道産業人材育成企業知事表彰受賞候補事業所選考

北海道産業人材育成ネットワークサイトによる、道内各機関が実施する研修やセミナー、道内市町村等の人材育成支援制度の紹介、工場見学・各種体験など次世代人材の育成に取り組んでいる企業情報の提供

◎ 道内各機関の産業人材育成に関する研修・セミナーを一元化して掲載し情報提供

◎ ネットワークサイト内／研修・セミナーポータルサイト（平成30年度実績）

・掲載実績：48機関 827講座

・アクセス数：1156アクセス

北海道経済産業局、北海道労働局、北海道、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部、(公財)北海道中小企業総合支援センター、北海道経済連合会、(一社)北海道機械工業会、北海道職業能力開発協会、ポリテクセンター北海道、北海道大学、北海道科学大学、室蘭工業大学、苫小牧高専 ほか

③ 「働き方改革」の推進

就業環境の改善に取り組む企業の相談にワンストップで対応する「ほっかいどう働き方改革支援センター」を運営

北海道

④ QCサークル活動の普及促進【再掲】

QC手法についての基本講座とともに演習によりQC手法を体験する研修会を開催

◎ 道央地区（札幌高等技術専門学院）

・開催日/開催地：平成30年6月21日/札幌市

・参加者：11社30名

北海道、QCサークル北海道支部

《各取組を支える環境づくり》

(1) 東北7県との連携関係の展開

東北・北海道を一体の圏域とした新たなサプライチェーンの構築の動きを捉えた取組を効果的に展開するため、とうほく自動車産業集積連携会議（東北7県）との連携関係を引き続き展開した。

① 「北洋銀行ものづくりテクノフェア2018」の開催【再掲】

優れた技術や製品を有する道内の中小企業、大学、支援機関や東北など他県の企業等が一堂に会し、販路拡大や情報交換を図る展示商談会を開催

◎ 開催日/開催地：平成30年7月26日/札幌市

◎ 出展者数：238社・団体

◎ 来場者数：約4,800名

◎ 商談件数：1,200件

(株)北洋銀行

② 「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会inデンソー」への出展

愛知県刈谷市デンソー本社で開催された「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会inデンソー」に出展し、来場者に対し北海道の自動車関連技術に関する情報発信等を実施

- ◎ 開催日/開催地：平成30年9月19日、20日/愛知県刈谷市デンソー本社5号館
- ◎ 出展者：75ブース（うち道内企業等は7ブース）
- ◎ 来場者：デンソー関係者など 約7000名

北海道、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部

③ 「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会」への出展

愛知県刈谷市で開催された「とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会」に出展し、来場者に対し北海道の自動車関連技術に関する情報発信等を実施

- ◎ 開催日/開催地：平成31年2月7日、8日/愛知県刈谷市
- ◎ 出展者：78ブース（うち道内企業等は11ブース）
- ◎ 来場者：トヨタ自動車関係者など 約1,0000名

北海道、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部

④ 東北地域との連携による「工場見学・交流会」の開催【再掲】

北海道・東北の企業を参集し、工場視察及び製造部品・治工具等の概要説明等を実施したほか、北海道・東北企業の交流会を実施

- ◎ いすゞエンジン製造北海道「参入交流会」
 - ・開催日/開催地：平成30年11月27日/苫小牧市
 - ・参加企業：北海道 22社・団体21名、東北 13社・団体14名

宮城県・岩手県内において、工場視察及び交流会を実施

- ◎ 東北地域工場見学会・交流会
 - ・開催日/開催地：平成30年11月8日、9日
宮城県(トヨタ自動車東日本(株)大衡工場)、岩手県(東北日産(株))
 - ・参加企業：北海道 6社・団体9名、東北 4社5名

北海道

⑤ 東北各県が開催する研修会等への参画

東北における行政職員等向けの自動車産業振興担当職員研修会や企業向けの自動車部品機能・構造研修への参加

- ◎ 開催日/開催地：
 - ・HV編：平成30年12月4日(火)～12月5日(水) /宮城県仙台市
 - ・ボディ・ボディ電子編：平成31年2月27日(水)～2月28日(木) /宮城県仙台市
- ◎ 参加企業：道内から1企業

北海道

(2) 物流の効率化に向けた取組の推進

物流コストの低減に向けて、企業へのアドバイスや共同物流のコーディネートを行う専門家配置を行った。

① 物流コスト低減に向けた参入支援エキスパートの配置

物流コストの低減に向けた専門の「参入支援エキスパート」を1名配置

北海道、(一社)北海道機械工業会

(3) ものづくりの魅力のアピール

本道ものづくりの環境や可能性等の発信に効果的なイベント等を活用し、本道ものづくり産業の優れた技術やものづくりの魅力を発信した。

① 次世代自動車関連ものづくり産業振興育成事業【再掲】

| |
|-----------------------------------------------------------------------|
| 大学生・高専生・高校生を対象とした現場見学会や出前授業などを実施し、ものづくり現場の魅力を広くPR |
| ◎ ものづくり企業の現場見学会 : 5回(参加者:116名) |
| ◎ ものづくり企業による出前授業: 4回(参加者:128名) |
| ◎ 製造業で活躍する社員(ロールモデル)を取材したものづくりPRリーフレット「つくりーと」改訂 |
| 「2018サイエンスパーク」において、ものづくり産業への理解促進を図るため、子どもや若者が「見て」「聞いて」「体験」できる各種の取組を展開 |
| ◎ 「2018サイエンスパーク」への北海道自動車・ものづくり産業ゾーン出展 ・開催日/開催地:平成30年7月27日/札幌市 |
| 「ラリー北海道2018」と連動して、来場する若者をはじめ広く一般道民に本道ものづくり産業が持つ次世代自動車関連技術等を発信 |
| ◎ 「ラリー北海道2018」への北海道自動車産業ゾーン出展 ・開催日/開催地:平成30年9月14日~16日/帯広市 |
| 北海道、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部 |

② 次世代自動車の理解促進【再掲】

| |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 自動走行やEVなど次世代自動車及び自動車産業等への理解促進を図るため、小学生及び保護者を対象に自動車の自動走行の仕組みの学習、先進安全技術の体験及び電気自動車の展示等を行う「くるま未来体験教室」をNo Maps連携事業として開催 |
| ◎ 「くるま未来体験教室」 ・開催日/開催地:平成30年9月15日/札幌市 |
| 北海道、(公財)自動車技術会北海道支部・関東支部、北海道発EV研究開発・利活用研究会 |

北海道自動車産業集積促進協議会

[北海道自動車産業集積促進協議会の会員数]

令和元年5月末現在 企業数：187 支援機関数：71 計：258

((協議会設立時(H18.8.3) 企業数：79 支援機関数：48 計：127)

【事務局】

北海道経済部 (人材育成課・産業振興課(立地担当・ものづくり産業担当)の共同事務局体制)

北海道経済部産業振興局産業振興課ものづくり産業グループ

電話：011-204-5323 (直通) ファックス：011-232-2139

URL：<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/sgs/jidousha1.htm>

E-Mail：keizai.sangyousinkou1@pref.hokkaido.lg.jp